

6. 2. 口頭発表

本節には、気象研究所の職員が、平成 28 年度に筆頭者として行った講演・口頭発表などを掲載した。発表の情報は、タイトル、研究集会、発表年月、発表会場（都市名）の順で掲載した。

- | | | |
|-------|---|---|
| 足立アホロ | 1 | A Methodology for estimating the parameters of a gamma raindrop size distribution model from polarimetric radar measurements at attenuating frequency based on the self-consistency principle, EGU General Assembly, 2016 年 4 月, ウィーン, オーストリア |
| | 2 | 自己整合法に基づく粒径分布抽出手法の C-band 二重偏波レーダーの PPI 観測への利用, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区 |
| | 3 | A methodology for estimating the parameters of a gamma raindrop size distribution model using redundancy of the polarization observations at attenuating frequency, 97th American Meteorological Society Annual Meeting, 2017 年 1 月, アメリカ, シアトル |
| 足立光司 | 1 | Tar ball particles from biomass burning smoke, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市 |
| | 2 | Abundance and formation of tar ball particles from biomass burning, Goldschmidt 2016, 2016 年 6 月, 神奈川県横浜市 |
| | 3 | 森林火災から発生するエアロゾル粒子, 第 33 回エアロゾル科学・技術研究討論会, 2016 年 9 月, 大阪府堺市 |
| | 4 | Mixing States of Light-absorbing Particles Measured Using a Transmission Electron Microscope and a Single-particle Soot Photometer in Tokyo, Japan, 2016 AGU Fall Meeting, 2016 年 12 月, アメリカ, サンフランシスコ |
| 足立透 | 1 | フェーズドアレイレーダーで観測されたメソサイクロンの立体的動態と Wall Cloud の関係, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区 |
| | 2 | フェーズドアレイレーダーを用いた線状降水帯における対流セルの超高速立体スキャン観測, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区 |
| | 3 | 超高速レーダーによる Wall Cloud を伴うメソサイクロンの時空間構造の観測, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市 |
| | 4 | 2015 年 8 月 6 日茨城県桜川市に突風被害をもたらした Bow Echo に伴うダウンバースト, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市 |
| | 5 | フェーズドアレイレーダーを用いた激しい風雨をもたらす大気現象の研究, 最新気象レーダーが拓く安心・安全な社会 2016, 2016 年 12 月, 東京都渋谷区 |
| 荒木健太郎 | 1 | 南岸低気圧に伴う関東大雪時の下層低温化の要因に関する統計解析, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区 |
| | 2 | 南岸低気圧に伴う関東平野の雪と雨の総観スケール環境場の違い, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区 |
| | 3 | 高密度地上気象観測による関東大雪時の Cold-Air Damming 形成・強化過程の解析, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区 |
| | 4 | Vertical structure and diurnal variation of atmospheric environments for convective cloud development around the Central mountains in Japan during warm seasons, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市 |
| | 5 | 南岸低気圧に伴う大雪と雪崩, 第 11 回アバランチ・ミーティング, 2016 年 5 月, 長野県松 |

本市

- 6 雲の心を読む技術 ～雲科学による実践・観天望気入門～, NHK カルチャー, 2016 年 6 月, 東京都町田市
- 7 積乱雲の実態に迫る, そら博 2016, 2016 年 8 月, 千葉県千葉市
- 8 夏の雲と友達になろう, そら博 2016, 2016 年 8 月, 千葉県千葉市
- 9 豪雨をもたらす雲のしくみ, 日本気象学会関西支部第 38 回夏季大学「豪雨災害の実態に迫る」, 2016 年 8 月, 京都府京都市
- 10 南岸低気圧に伴う関東甲信地方の降雪における沿岸前線の役割, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 11 顕著気象をもたらす雲の科学, 気象キャスターネットワーク研修会, 2016 年 11 月, 東京都台東区
- 12 南岸低気圧による降雪時の固体降水特性, ワークショップ『降雪に関するレーダーと数値モデルによる研究 in 長岡(第 15 回)』, 2016 年 11 月, 新潟県長岡市
- 13 南岸低気圧による関東大雪の発生機構と予測特性, シンポジウム「関東の大雪に備える」, 2016 年 12 月, 東京都千代田区
- 14 雪結晶で読み解く雲の心 ～天から送られた手紙を読む技術～, NHK カルチャー, 2016 年 12 月, 東京都町田市
- 15 糸魚川大火と局地気象, 気象キャスターネットワーク研修会, 2017 年 1 月, 東京都台東区
- 16 南岸低気圧による大雪の研究, 気象キャスターネットワーク研修会, 2017 年 1 月, 東京都台東区
- 17 南岸低気圧に伴う関東降雪研究の最前線, ウェザーマップ研修会, 2017 年 1 月, 東京都港区
- 18 雪結晶で読み解く雲の心 天から送られた手紙の受け取り方と読み方, 2016 年度日本雪氷学会積雪観測&雪結晶撮影講習会, 2017 年 2 月, 新潟県長岡市
- 19 関東降雪の観測・数値モデル研究, エアロゾル・雲・降水の相互作用に関する研究集会, 2017 年 2 月, 東京都立川市
- 20 地上マイクロ波放射計を用いた夏季山岳域における積乱雲の発生環境場解析, 水蒸気観測全般に関する意見交換会, 2017 年 2 月, 東京都小金井市
- 21 雲研究者としての生き方, 日本気象予報士会気象予報士学生会アニュアルミーティング, 2017 年 3 月, 東京都文京区
- 22 気象災害 0 の未来に向けて, NHK カルチャー, 2017 年 3 月, 東京都町田市
- 23 雲愛を深めるためのサイエンス, カガクの粒サイエンスカフェ, 2017 年 3 月, 神奈川県逗子市
- 24 南岸低気圧による首都圏の大雪研究, カガクの粒サイエンスカフェ, 2017 年 3 月, 神奈川県逗子市

安藤忍

- 1 ALOS-2/PALSAR-2 差分干渉解析による国内の活火山周辺における地殻変動, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 2 ALOS-2/PALSAR-2 による平成 28 年 (2016 年) 熊本地震の解析, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 3 Ground deformation of Nishinoshima Island associated with volcanic activity using ALOS-2/PALSAR-2, CEOS SAR Calibration and Validation Workshop 2016, 2016 年 9 月, 東京都足立区
- 4 ALOS-2/PALSAR-2 データ解析による西之島の火山活動推移, 日本火山学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 山梨県富士吉田市

- 五十嵐康人 1 大気放射能汚染に関わる放射性エアロゾル, 東京理科大学総合研究院大気科学研究部門 第1回大気科学シンポジウム, 2016年5月, 東京都新宿区
- 2 Resuspension processes of Fukushima radioCs: Could fungal spore play a significant role?, 日本地球惑星科学連合 2016年大会, 2016年5月, 千葉県千葉市
- 3 Are biological aerosols involved in resuspension processes of Fukushima radioCs?: Preliminary observations, Goldschmidt 2016, 2016年6月, 神奈川県横浜市
- 4 電子顕微鏡データの活用: エアロゾルデータベース構築の試み3, 第33回エアロゾル科学・技術研究討論会, 2016年8月, 大阪府堺市
- 5 福島第一原発事故由来放射性セシウムの再浮遊: バイオエアロゾルの役割?, 第33回エアロゾル科学・技術研究討論会, 2016年9月, 大阪府堺市
- 6 Novel hypothesis for Fukushima re-suspension: Biological processes, 2016 European Aerosol Conference, 2016年9月, フランス, トゥール
- 7 放射性セシウムの大気への再浮遊にバイオエアロゾルが果たす役割, 日本気象学会 2016年度秋季大会, 2016年10月, 名古屋市
- 8 放射性セシウム再浮遊から見る森林由来バイオエアロゾルの重要性, 第10回大気バイオエアロゾルシンポジウム, 2017年2月, 石川県金沢市
- 9 放射性物質の大気沈着・拡散および陸域からの再浮遊について, 第18回「環境放射能」研究会, 2017年3月, 茨城県つくば市
- 10 放射性セシウム再浮遊から考えた森林由来バイオエアロゾル, 東京理科大学 研究推進機構 総合研究院 大気科学研究部門 第1回 成果報告会, 2017年3月, 東京都新宿区
- 石井憲介 1 移流拡散モデルにおける噴煙のレーダー観測の即時的な利用, 日本地球惑星科学連合 2016年大会, 2016年5月, 千葉県千葉市
- 2 火山灰データ同化システムについて, 地震研共同利用研究集会, 2016年12月, 東京都文京区
- 3 気象レーダー等を用いた桜島噴煙観測～観測データを利用したデータ同化手法の検討～, 災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画 桜島課題研究集会, 2017年1月, 鹿児島県鹿児島市
- 4 火山灰データ同化システムの開発状況, 「降水と噴火」研究会, 2017年3月, 鹿児島県鹿児島市
- 石井雅男 1 The ocean acidification trend in the western equatorial Pacific for the past three decades, 日本地球惑星科学連合 2016年大会, 2016年5月, 千葉県千葉市
- 石井正好 1 150-year Coupled Reanalysis and Related Topics, EU-Japan WS, 2016年4月, 東京都
- 2 地球温暖化対策に資するアンサンブル
気候予測データベース: d4PDF, 第6回 地球環境未来都市シンポジウム in 横浜, 2016年12月, 神奈川県横浜市
- 3 過去150年間の気候再解析と大気海洋データレスキュー, 日本地理学会, 2017年春季学術大会, 2017年3月, 茨城県つくば市
- 石田春磨 1 SVM を応用した雲判定アルゴリズムにおける誤判定修正及び特徴量選択方法の構築, 日本気象学会 2016年度春季大会, 2016年5月, 東京都渋谷区
- 2 高解像度大気モデルにおける広帯域赤外フラックスの3次元放射伝達計算, 日本気象学会 2016年度秋季大会, 2016年10月, 愛知県名古屋市
- 3 Incorporation of Three-dimensional Radiative Transfer into a Very High Resolution Simulation of Horizontally Inhomogeneous Clouds, 2016 AGU Fall Meeting, 2016年12月, アメリカ, サンフランシスコ

- 石橋俊之 1 観測誤差共分散構造の診断とその利用, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 2 大気海洋結合同化システムの開発, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 3 観測誤差共分散構造の診断とその利用 (2), 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 石元裕史 1 Estimation of the volcanic ash refractive index from satellite infrared sounder data, International Radiation Symposium 2016, 2016 年 4 月, ニュージーランド, オークランド
- 2 衛星赤外サウンダデータの解析による火山灰物質情報, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 3 衛星赤外サウンダ AIRS による水蒸気推定と CloudSat_CALIPSO_AIRS 複合解析への応用, RIAM フォーラム 2016, 2016 年 6 月, 福岡県春日市
- 4 μ -CT データから得られた積雪粒子の形状と粒子光散乱特性の計算, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 5 Investigation of the spectral refractive indices of volcanic ash materials using satellite infrared sounder measurements, 2016 AGU Fall Meeting, 2016 年 12 月, アメリカ, サンフランシスコ
- 泉敏治 1 GOSAT 検証用ライダーによる最近の観測成果について, 第 34 回レーザーセンシングシンポジウム, 2016 年 9 月, 長野県下高井郡
- 2 ミーライダーデータから算出した混合層高度, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 3 陸別とつくばのミーライダーで観測された森林火災起源の煙, 第 21 回大気ライダー研究会, 2017 年 2 月, 東京都千代田区
- 4 陸別とつくばのミーライダーで観測された森林火災起源の煙, 第 42 回リモートセンシングシンポジウム, 2017 年 3 月, 千葉県千葉市
- 猪上華子 1 庄内平野に突風をもたらした降水システム内の渦の高分解能観測, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 今田由紀子 1 South Pacific influence on the termination of El Niño in 2014, ESRL Physical Sciences Division Seminars 2016, 2016 年 7 月, アメリカ, ボルダー
- 2 高解像度 MRI-AGCM アンサンブル実験を用いた日本域の 10 年規模の気温変動に関する要因分析, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 3 高解像度 MRI-AGCM アンサンブル実験を用いた日本域の 10 年規模の気温変動に関する要因分析, 異常気象研究集会「異常気象と長期変動」, 2016 年 11 月, 京都府宇治市
- 入口武史 1 LGEM による台風強度予測に向けた開発, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 名古屋市
- 碓氷典久 1 Assimilation experiment for the largest-ever abnormal sea-level at the south coast of Japan in September 1971, Asia Oceania Geosciences Society 13th Annual Meeting (AOGS2016), 2016 年 8 月, 中国, 北京
- 2 1970 年代の渦解像再解析は可能か?: 1971 年異常潮位再現実験から, 日本海洋学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 9 月, 鹿児島県鹿児島市
- 3 日本海表層貯熱量の十年規模変動, 日本海及び日本周辺海域の海況モニタリングと波浪計測に関する研究集会, 2016 年 12 月, 福岡県春日市
- 4 海洋モデル・同化を用いた黒潮研究—川辺先生の描いた黒潮像にどこまで近づけたか?—,

この10年の海洋物理学を振り返る（杉ノ原伸夫・川辺正樹記念シンポジウム），2017年1月，千葉県柏市

- | | | |
|------|---|---|
| | 5 | Development of a four-dimensional variational assimilation system with a high-resolution coastal ocean model, RIKEN International Symposium on Data Assimilation 2017, 2017年2月，兵庫県神戸市 |
| 浦川昇吾 | 1 | 深層循環に対する海底熱源の影響についての再検証，日本海洋学会 2016 年度秋季大会，2016年9月，鹿児島県鹿児島市 |
| 遠藤洋和 | 1 | アンサンブル気候予測データベース（d4PDF）における東アジアの極端降水の将来変化，日本気象学会 2016 年度春季大会，2016年5月，東京都 |
| | 2 | 温暖化に伴うアジアモンスーンの変化：SST 効果と CO2 効果，日本気象学会 2016 年度秋季大会，2016年10月，愛知県名古屋市 |
| | 3 | Future changes in extreme precipitation in East Asia and their uncertainty based on large ensemble simulations with a high-resolution AGCM, 2016 AGU Fall Meeting, 2016年12月，アメリカ，サンフランシスコ |
| 大島長 | 1 | Aging processes of black carbon and its impact on the global-scale radiative forcing, Goldschmidt 2016, 2016年6月，神奈川県横浜市 |
| | 2 | 小惑星衝突により発生したすすによる気候変動 -恐竜などの大量絶滅の可能性-，第22回大気化学討論会，2016年10月，北海道札幌市 |
| 太田芳文 | 1 | Development of Radiative Transfer Model Including Polarization Effect in Coupled Atmosphere-Ocean System, International Radiation Symposium 2016, 2016年4月，ニュージーランド，オークランド |
| | 2 | 随伴放射伝達解法を用いた線形放射モデルの開発，日本気象学会 2016 年度春季大会，2016年5月，東京都渋谷区 |
| | 3 | 多重散乱の効果を含む線形放射モデルの構築と感度解析への応用，日本気象学会 2016 年度秋季大会，2016年10月，愛知県名古屋市 |
| | 4 | Linearization of Radiative Transfer in Atmosphere-Ocean System using Adjoint Method, 2016 AGU Fall Meeting, 2016年12月，アメリカ，サンフランシスコ |
| 大塚道子 | 1 | ひまわり 8 号高頻度大気追跡風のデータ同化実験，日本気象学会 2016 年度春季大会，2016年5月，東京都渋谷区 |
| | 2 | Assimilation Experiments of Himawari-8 Rapid Scan Atmospheric Motion Vectors, 第13回国際風ワークショップ，2016年6月，アメリカ，パンフィックグローブ |
| | 3 | ひまわり 8 号高頻度大気追跡風のデータ同化実験 -その2-，日本気象学会 2016 年度秋季大会，2016年10月，愛知県名古屋市 |
| | 4 | Assimilation Experiments of Himawari-8 Rapid Scan Atmospheric Motion Vectors, The 4th International Workshop on Nonhydrostatic Numerical Models, 2016年11月，神奈川箱根町 |
| 岡田純 | 1 | Tectonic and volcanic deformation at the Azores Triple Junction, observed by continuous and campaign GPS analysis, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会，2016年5月，千葉県千葉市 |
| | 2 | 火山活動評価手法の検討(1)- 地震回数による調査，日本火山学会 2016 年度秋季大会，2016年10月，山梨県富士吉田市 |
| | 3 | アゾレス諸島 Fogo (Agua de Pau) 火山の 2011-2012 年の火山危機は噴火未遂か？，日本火山学会 2016 年度秋季大会，2016年10月，山梨県富士吉田市 |
| | 4 | Long run communication support based on diagnostic symptom to the eruption as key |

- roles of volcanologists toward sleeping giant - Case studies from Bandai, Usu and Azores, Cities on Volcanoes 9 (第9回火山都市国際会議), 2016年11月, チリ, プエルト バラス
- 5 Repeated volcanic unrests at Fogo (Agua de Pau) volcano, Azores, revealed by continuous and campaign GPS analysis, Cities on Volcanoes 9 (第9回火山都市国際会議), 2016年11月, チリ, プエルト バラス
- 岡本幸三 1 領域数値予報システムを用いた、ひまわり8号の曇天域赤外輝度温度同化, 日本気象学会 2016年度春季大会, 2016年5月, 東京都渋谷区
- 2 Towards the assimilation of all-sky infrared radiances of Himawari-8, 5th International Symposium on Data Assimilation(ISDA), 2016年7月, 英国, レディング
- 3 Observing system simulation experiment (OSSE) for future spaceborne Doppler wind lidar in Japan., Asia Oceania Geosciences Society 13th Annual Meeting (AOGS2016), 2016年8月, 中国, 北京
- 4 Assimilation of cloud-affected infrared radiances of Himawari-8, AOGS 2016, 2016年8月, 中国, 北京
- 5 将来衛星搭載風ライダーのための観測システムシミュレーション実験, 第34回レーザセンシングシンポジウム, 2016年9月, 長野県下高井郡
- 6 Himawari-8: Japan's new-generation geostationary satellite, 8th IPWG and 5th IWSSM Joint Workshop, 2016年10月, イタリア, ボローニャ
- 7 Assimilation of the GPM-Core DPR reflectivity profiles for Typhoon Halong (2014), 8th IPWG and 5th IWSSM Joint Workshop, 2016年10月, イタリア, ボローニャ
- 8 ひまわり8号の曇天域赤外輝度温度同化(第2報) 観測誤差等の同化パラメータの設定, 日本気象学会 2016年度秋季大会, 2016年10月, 愛知県名古屋市
- 9 観測システムシミュレーション実験(OSSE)を用いた未来の衛星データの数値予報への影響評価, 気象庁施設等機関研究報告会, 2017年1月, 東京都千代田区
- 10 Observing system simulation experiment (OSSE) for future space-based Doppler wind lidar in Japan., Working Group Meeting on Space-based Lidar Winds, 2017年3月, アメリカ, ニューポートニューズ
- 小木曾仁 1 地震波動場のリアルタイム把握を目指した強震アレー観測, 日本地球惑星科学連合 2016年大会, 2016年5月, 千葉県千葉市
- 2 データ同化と輻射伝達理論を用いた長周期地震動の即時予測: 鳥取県西部地震・十勝沖地震・新潟県中越地震の例, 東京大学地震研究所共同利用「海洋-固体地球システムにおける波動現象と構造不均質性」「地震波形解剖学の計算科学的新展開」合同研究集会, 2016年8月, 東京都文京区
- 3 データ同化と輻射伝達理論を用いた長周期地震動の即時予測: 鳥取県西部地震・十勝沖地震・新潟県中越地震の例, 日本地震工学会・大会-2016, 2016年9月, 高知県高知市
- 4 減衰構造を取り入れた揺れから揺れの即時予測: 2016年熊本地震, 日本地震学会 2016年度秋季大会, 2016年10月, 愛知県名古屋市
- 5 減衰構造を取り入れた揺れから揺れの即時予測の試み: 2016年熊本地震, 東京大学地震研究所共同利用研究集会「地震のリアルタイムモニタリングと情報の利活用」, 2016年11月, 東京都文京区
- 6 Real time numerical shake prediction incorporating attenuation structure: a case for the 2016 Kumamoto Earthquake, 2016 AGU Fall Meeting, 2016年12月, アメリカ, サンフランシスコ
- 奥山哲 1 PALSAR-2により検出された十勝岳62-II火口周辺での最近の地殻変動, 日本火山学会

2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 山梨県富士吉田市

- | | | |
|------|---|---|
| 尾瀬智昭 | 1 | 多様な ENSO と東アジアの冬季モンスーン, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区 |
| | 2 | 東アジアの温暖化時降水量予測とモデル依存性, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市 |
| | 3 | Systematic Biases of Present-day's Land Surface Air Temperature and Precipitation and Associated Tendency of Future Projection in the Asia Monsoon of the CMIP5 models, アメリカ地球物理学連合 2016 年秋季大会, 2016 年 12 月, アメリカ, サンフランシスコ |
| 鬼澤真也 | 1 | 伊豆大島火山における重力変化, 日本火山学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 山梨県富士吉田市 |
| 小畑淳 | 1 | 地球システムモデルの検証: 巨大火山噴火の硫酸エアロゾル, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区 |
| 小山亮 | 1 | 衛星マイクロ波探査計 ATMS を用いた台風中心気圧推定法の開発及び検証, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区 |
| | 2 | Relationship between latent heating and tropical cyclone warm core structure analyzed using satellite-based products, Joint AMS 21st Satellite Meteorology, Oceanography and Climatology Conference and 20th AMS Conference on Air-Sea Interaction, 2016 年 8 月, アメリカ, マディソン |
| | 3 | 台風の発達と上層アウトフローの強さとの関係の統計調査, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市 |
| | 4 | 衛星観測による台風強化と内部コア対流活動の関係に関する統計調査, 台風研究会, 2016 年 11 月, 京都府宇治市 |
| | 5 | 衛星マイクロ波探査計・放射計/降水レーダーを用いた台風強度・構造解析, 低気圧と暴風雨に係るワークショップ 2017, 2017 年 2 月, 福岡県福岡市 |
| 折笠成宏 | 1 | Microphysical properties of midlatitude cirrus clouds observed by hydrometeor videosonde, The North Pole Seminars, 2016 年 5 月, スウェーデン, キルナ |
| | 2 | Seasonal variations of aerosol, CCN, IN concentrations from ground-based observations at Tsukuba, Japan, 17th International Conference on Clouds and Precipitation (ICCP 2016), 2016 年 7 月, イギリス, マンチェスター |
| | 3 | エアロゾル濃縮器を利用した氷晶核のモニタリング観測, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市 |
| | 4 | Preparation Status for Year-Round and Summertime Intensive Field Campaigns in the UAE, The First International Research Progress Workshop, 2017 年 1 月, アラブ, アブダビ |
| | 5 | つくばでの地上モニタリング観測によるエアロゾル・雲核・氷晶核数濃度の変動, 平成 28 年度 国立極地研究所・研究集会「エアロゾル・雲・降水の相互作用に関する研究集会」, 2017 年 2 月, 東京都立川市 |
| 梶野瑞王 | 1 | Long-term assessment of airborne radio-caesium after the Fukushima nuclear accident: re-suspension from soil and vegetation, European Geosciences Union General Assembly 2016, 2016 年 4 月, オーストリア, ウィーン |
| | 2 | Long-term assessment of airborne radio-caesium after the Fukushima nuclear accident: re-suspension from soil and vegetation, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市 |
| | 3 | Long-Term Assessment of Airborne Radio-Cesium after the Fukushima Nuclear |

- Accident: Re-suspension from Soil and Vegetation, Goldschmidt 2016, 2016 年 6 月, 神奈川県横浜市
- 勝間田明男 1 津波警報器の試作(3), 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 2 1998 年パプアニューギニア津波を起こした海底地すべりは地震計で検知可能か?, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 3 速度構造の震源決定位置への影響について, 日本地震学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 4 船明レーザーひずみ計の性能評価と GNSS・ボアホール多成分歪計の観測能力, 高精度ひずみ観測ネットワークによる地殻活動モニター研究集会, 2016 年 11 月, 富山県富山市
- 加藤輝之 1 Issues on numerical weather prediction detected by formation mechanisms of Hiroshima heavy rainfall on 20 August 2014, 第 11 回メソ対流系と顕著気象に関する国際会議 (ICMCS-XI), 2016 年 4 月, 韓国, 釜山
- 2 2014/2015 年梅雨期の下層水蒸気の動向 ～名瀬・南大東島での高層ゾンデ強化観測結果～, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 3 平成 27 年 9 月関東・東北豪雨の発生要因と気象庁の対応・予報結果, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 4 過去の線状降水帯による集中豪雨事例にみられた予測と防災情報の課題, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 5 2016 年 6 月 20-21 日の長崎・熊本での大雨の発生要因について, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 名古屋市
- 6 大気成層の構造変化・上昇流に対する数値モデルの水平解像度の影響, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 名古屋市
- 7 Influence of horizontal resolution on structure changes of atmospheric stratification in the 2014 Hiroshima heavy rainfall, 4th International Workshop on Non-Hydrostatic Model, 2016 年 11 月, 神奈川県足柄下郡
- 釜堀弘隆 1 最新の再解析における熱帯低気圧の再現性, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 2 高解像度 SST 再解析 JRA-55CHS --- 再解析システムと SST ---, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 3 SEAWINDS 海上風データによる熱帯低気圧の平均循環場, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 4 衛星から見た台風の降水量, 第 14 回環境研究シンポジウム, 2016 年 11 月, 東京都千代田区
- 5 明治・大正期の関東地方の区内降水量観測データレスキュー, 日本地理学会, 2017 年春季学術大会, 2017 年 3 月, 茨城県つくば市
- 川合秀明 1 下層雲に関わる安定度指標と下層雲の将来変化, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 2 Indexes and Parameters Related to Low Cloud Cover, and Low Cloud Feedback, CFMIP/WCRP/ICTP Conference on Cloud Processes, Circulation and Climate Sensitivity, 2016 年 7 月, イタリア, トリエステ
- 3 衛星から見た北極海の下層雲の特徴, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 4 衛星から見た極域・高緯度の下層雲の特徴, エアロゾル・雲・降水の相互作用に関する研究集会, 2017 年 2 月, 東京都立川市
- 5 気象研気候モデル MRI-ESM2 における雲表現の改善, GCM 検討会, 2017 年 3 月, 岡山

- 川口亮平 1 境界要素法による十勝岳の局所的地殻変動の解析, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 2 イタリア・ストロンボリ火山の噴火に先行する傾斜変動(3), 日本火山学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 山梨県富士吉田市
- 川瀬宏明 1 Future changes in extreme snowfall in Japan projected by large ensemble regional climate experiments, International Conference on Regional Climate (ICRC)-CORDEX 2016, 2016 年 5 月, スウェーデン, スtockホルム
- 2 立山黒部アルペンルートにおける積雪観測と NHRCM による再現実験, 第 3 回メソ気象セミナー, 2016 年 7 月, 静岡県静岡市
- 3 Challenges of convection-permitting regional climate simulations for future climate projection in Japan - Program for Risk Information on Climate Change, - SOUSEI program -, GEWEX Convection-Permitting Climate Modeling Workshop, 2016 年 9 月, アメリカ, ボルダー
- 4 立山黒部アルペンルートにおける 2014/15 冬季の積雪観測と気象モデルを用いた再現実験, 雪氷研究大会 (2016・名古屋), 2016 年 9 月, 愛知県名古屋市
- 5 地球温暖化が近年の日本の天候に 及ぼす影響の定量的評価, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 6 地球温暖化で変わる富山の気象, 富山シンポジウム, 2016 年 11 月, 富山県富山市
- 7 High-resolution regional climate simulations for future climate projection in Japan and collaborations with Southeast Asia, The 4th Workshop of the Southeast Asia Regional Climate Downscaling (SEACLID)/ CORDEX Southeast Asia Project, 2016 年 11 月, ベトナム, ハノイ
- 8 中部日本における衛星観測による積雪分布の季節変化と年々変動, 第 12 回立山研究会, 2017 年 1 月, 富山県富山市
- 9 極端現象予測のためのアンサンブル気候シナリオ, 第 30 回気象環境研究会「農業利用のための気候シナリオ現状と将来展望」, 2017 年 2 月, 茨城県つくば市
- 10 SI-CAT で実施する 5km アンサンブル実験から分かること, 第 13 回ヤマセ研究会, 2017 年 2 月, 福島県会津若松市
- 川畑拓矢 1 Development of assimilation methods for polarimetric radars at storm scales, 5th International Symposium on Data Assimilation(ISDA), 2016 年 7 月, イギリス, レディング
- 2 Overview of numerical weather prediction (NWP) and data assimilation, GNSS 気象学に関するセミナー, 2016 年 10 月, イタリア, コモ
- 3 Assimilation of slant total delay into a NWP model, GNSS 気象学に関するセミナー, 2016 年 10 月, イタリア, コモ
- 4 二重偏波レーダーデータを用いたデータ同化実験, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 5 Development of Assimilation Methods for Polarimetric Radar Data , The 4th International Workshop on Nonhydrostatic Numerical Models, 2016 年 12 月, 神奈川県箱根町
- 6 二重偏波レーダーデータを用いた同化実験, 第 1 回 革新的な数値天気予報と被害レベル推定に基づく高度な気象防災成果発表会, 2017 年 2 月, 東京都千代田区
- 7 Cloud-Resolving 4D-Var Assimilation of Doppler Wind Lidar Data on a Meso-gamma Scale Convective System, RIKEN International Symposium on Data Assimilation / The 7th Japanese Data Assimilation Workshop, 2017 年 3 月, 兵庫県神戸市

- 北村祐二 1 移流項の差分化によって生じるエネルギー散逸率の推定, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 2 A LES Based Parameterization Scheme for the Terra Incognita in a Planetary Boundary Layer, 22nd Symposium on Boundary Layers and Turbulence, 2016 年 6 月, アメリカ, ソルトレイク・シティ
- 3 移流項の差分化によって生じるエネルギー散逸率の推定, 日本流体力学会年会 2016, 2016 年 9 月, 愛知県名古屋市
- 4 Estimating the energy dissipation rate derived from discretization of the advection term, 2016 AGU Fall Meeting, 2016 年 12 月, アメリカ, サンフランシスコ
- 楠研一 1 フェーズドアレイレーダーのための竜巻渦 3 次元探知・追跡アルゴリズムー初期動作試験ー, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 2 突風をもたらす渦探知・追跡アルゴリズムへの DRAW データの適用実験ー2015 年 9 月に千葉県で発生した突風への適用ー, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 3 冬季日本海側の竜巻等突風に関する最新研究, 羽越本線事故プロジェクト安全・防災体験学習, 2016 年 6 月, 埼玉県さいたま市
- 4 竜巻研究の最前線, 第 16 回気象教室, 2016 年 8 月, 福岡県北九州市
- 5 被雷のリスクを下げるために, 第 1 回 WEATHER-Eye オープンフォーラム, 2016 年 9 月, 東京都千代田区
- 6 2016 年 1 月 19 日庄内平野で観測された下層渦の 2 重構造, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 7 気象研究所におけるレーダーを用いた突風探知研究ーこれまでと今後ー, 日本版竜巻スケールおよびその評価手法に関する研究会, 2017 年 3 月, 東京都中野区
- 楠昌司 1 Changes in Precipitation over the Arctic Projected by Global Atmospheric Models with 20-km and 60-km grid sizes, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 2 Changes in Precipitation over East Asia Projected by Global Atmospheric Models with 20-km and 60-km grid sizes, the CLIVAR Open Science Conference, 2016 年 9 月, 中国, 青島
- 3 Future changes in precipitation over East Asia projected by the global atmospheric model MRI-AGCM3.2, 97th American Meteorological Society Annual Meeting, 2017 年 1 月, アメリカ, シアトル
- 工藤玲 1 スカイラジオメータによる雲, エアロゾル, 水蒸気, オゾンの推定, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 國井勝 1 メソアンサンブル予報を利用した顕著現象の解析, 第 9 回気象庁数値モデル研究会・第 44 回メソ気象研究会・第 2 回観測システム予測可能性研究連絡会, 2016 年 5 月, 東京都千代田区
- 2 NHK-LETKF を用いたひまわり 8 号高頻度大気追跡風データの大雨事例へのインパクト実験, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 3 Data assimilation experiments of phased array weather radar with 30-second-update ensemble Kalman filter with 100-m resolution, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 4 ひまわり 8 号高頻度大気追跡風を用いた平成 27 年関東・東北豪雨シミュレーション, 第 3 回「京」を中核とする HPCI システム利用研究課題成果報告会, 2016 年 10 月, 東京都港区

- 5 領域大気海洋結合モデルを用いたアンサンブルカルマンフィルタの構築（第3報），日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
 - 6 領域大気海洋結合モデルを用いたアンサンブルカルマンフィルタの構築, 第2回アンサンブル同化摂動に関する研究会, 2016 年 11 月, 沖縄県那覇市
 - 7 Preliminary test of data assimilation system with a regional high-resolution atmosphere-ocean coupled model based on an ensemble Kalman filter, AMS Annual Meeting, 2017 年 1 月, 米国, シアトル
 - 8 気象衛星ひまわり 8 号で観測した高頻度大気追跡風や海面水温の豪雨や台風へのインパクト実験, ポスト「京」重点課題4「観測ビッグデータを活用した気象と地球環境の予測の高度化」第1回革新的な数値天気予報と被害レベル推定に基づく高度な気象防災成果発表会, 2017 年 2 月, 東京都千代田区
 - 9 気象衛星ひまわり 8 号で観測した高頻度大気追跡風と海面水温の台風や大雨事例へのインパクト実験, ポスト「京」重点課題4「観測ビッグデータを活用した気象と地球環境の予測の高度化」第1回成果報告会, 2017 年 3 月, 東京都千代田区
 - 10 領域大気海洋結合モデルを用いたアンサンブルカルマンフィルタの構築, 第25回 CEIST セミナー, 2017 年 3 月, 神奈川県横浜市
- 倉賀野連
- 1 Four-dimensional variational Ocean ReAnalysis for the Western North Pacific over 30 years (FORA-WNP30), 2016 OSTST meeting, 2016 年 11 月, フランス, ラロシェル
- 黒田友二
- 1 亜熱帯ジェットの変動特性（短周期変動）、日本気象学会春季大会、2016 年 5 月、東京都渋谷区
 - 2 北半球亜熱帯ジェットの月々変動とその影響、日本気象学会秋季大会、2016 年 10 月、愛知県名古屋市
 - 3 予測可能性評価 -SNAP 国際プロジェクトを例として、PSTEP 名古屋モデリング研究会、2017 年 1 月、愛知県名古屋市
 - 4 最近の成層圏研究と太陽活動、太陽研連シンポジウム、2017 年 2 月、神奈川県相模原市
 - 5 Solar cycle modulation of southern annular mode -energy-momentum analysis, EGU General Assembly, 2016 年 4 月, オーストリア, ウィーン
 - 6 Influence of atmospheric waves on the formation and maintenance of the subtropical jet during the northern hemisphere winter,, EMS2016, 2016 年 9 月, イタリア, トリエステ
 - 7 Solar signal observed in the historical integration of MRI-ESM, PSTEP-2, 2017 年 3 月, 京都府京都市
 - 8 Solar cycle influence on the southern hemisphere climate, PSTEP-2, 2017 年 3 月, 京都府京都市
- 小杉如央
- 1 日本東方の亜熱帯—亜寒帯混合域におけるアルカリ度の季節変動, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
 - 2 白鳳丸 KH-16-3 航海における亜熱帯亜寒帯混合域でのアルカリ度連続観測, 2016 年度日本海洋学会秋季大会, 2016 年 9 月, 鹿児島県鹿児島市
 - 3 Frequent column observations revealed low pCO₂ water under the sea ice melt in the Canada Basin of the Arctic Ocean, PICES Annual meeting, 2016 年 11 月, アメリカ, サンディエゴ
- 小寺祐貴
- 1 Review of Earthquake Early Warning Operation in Japan for eight years from 2007, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
 - 2 平成 28 年熊本地震に対する緊急地震速報：予警報の発表状況の概要と新手法導入後の改善

- 効果について、日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 3 平成 28 年熊本地震に対する緊急地震速報：発表状況の概要と IPF 法・PLUM 法による改善効果, 緊急地震速報利用者協議会定期総会, 2016 年 7 月, 東京都千代田区
 - 4 平成 28 年熊本地震に対する緊急地震速報の発表状況および IPF 法・PLUM 法のシミュレーション, 日本地震工学会・大会-2016, 2016 年 9 月, 高知県高知市
 - 5 平成 28 年熊本地震に対する PLUM 法・ハイブリッド法を用いた緊急地震速報のシミュレーション, 日本地震学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
 - 6 Earthquake Early Warning for the 2016 Kumamoto Earthquake: Performance Evaluation of the Current System and the Next-Generation Methods of the Japan Meteorological Agency, 11th Joint Meeting U.S.-Japan Natural Resources Panel on Earthquake Research, 2016 年 11 月, アメリカ, ナバ
 - 7 Compressional wave を活用した 波動場予測手法の検討, 東京大学地震研究所共同利用研究集会「地震のリアルタイムモニタリングと情報の利活用」, 2016 年 11 月, 東京都文京区
 - 8 Earthquake Early Warning for the 2016 Kumamoto Earthquake: Performance Evaluation of the Current System and Simulations of the Next-Generation Methods of the Japan Meteorological Agency, 2016 AGU Fall Meeting, 2016 年 12 月, アメリカ, サンフランシスコ
- 小林昭夫 1 千葉県北部の地震活動と同期した非地震性すべり, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 2 1707 年宝永地震翌朝の余震について, 日本地震学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
 - 3 南海トラフ沿い長期的スロースリップの客観的検知, 日本地震学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 小林ちあき 1 日本付近の季節変化に対する ENSO の影響, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 2 Changes in the lower stratospheric residual circulation in JRA-55, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
 - 3 Changes in the Brewer-Dobson circulation in JRA-55, International Workshop: Dynamics and interactions of the Ocean and the Atmosphere, 2016 年 7 月, 宮城県仙台市
 - 4 Changes in the Brewer-Dobson Circulation in JRA-55, SPARC Reanalysis Intercomparison Project (S-RIP) Workshop and SPARC Data Assimilation (DA) Workshop, 2016 年 10 月, カナダ, ビクトリア
 - 5 対流圏子午面循環における ENSO の影響, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
 - 6 ENSO に伴う赤道対称な対流圏偏差場の形成メカニズムとエネルギーバランス, 異常気象研究集会「東アジア域における大気循環の季節内変動に関する研究集会」, 2016 年 11 月, 京都府宇治市
 - 7 ENSO に伴う帯状平均偏差場の形成と力学的全球エネルギーバランス, 第 3 回波と平均流の相互作用に関する研究会, 2017 年 2 月, 愛知県名古屋市
- 財前祐二 1 冬季つくばにおけるエアロゾル吸湿特性 (κ) の変化の特徴, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 2 つくばで観測された 2 次粒子の成長と吸湿特性(κ)の変化, 第 33 回エアロゾル科学・技術研究討論会, 2016 年 8 月, 大阪府堺市

- 齊藤和雄
- 1 Achievements and future subjects of the 'Ultra-high Precision Mesoscale Weather Prediction' in SPIRE Field 3, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
 - 2 Tokyo Metropolitan Area Convection Study for Extreme Weather Resilient Cities (TOMACS): Lessons and outcome, WWRP 4th International Symposium on Nowcasting and Very-short-range Forecast 2016 (WSN16), 2016 年 7 月, 中国, 香港
 - 3 Ultrahigh resolution numerical weather prediction for seamless prediction of mesoscale high impact weathers, WWRP 4th International Symposium on Nowcasting and Very-short-range Forecast 2016 (WSN16), 2016 年 7 月, 中国, 香港
 - 4 Introduction to Mesoscale Modelling, Evening School, WWRP 4th International Symposium on Nowcasting and Very-short-range Forecast 2016 (WSN16), 2016 年 7 月, 中国, 香港
 - 5 Tokyo MetropolitanArea Convection Study (TOMACS) Achievements and lessons, 2nd International workshop on extreme weather in changing climate in the maritime continent, 2016 年 8 月, ベトナム, ハノイ
 - 6 Mesoscale ensemble prediction. Theory and lessons, South-East Asian School on Tropical Atmospheric Science (SEASTAS), 2016 年 8 月, ベトナム, ハノイ
 - 7 Mesoscale Modeling, Short course at Institute of Astronomy and Geophysics, 2016 年 10 月, ブラジル, サンパウロ
 - 8 Tokyo Metropolitan Area Convection Study (TOMACS): Achievements and lessons on convection initiation, Seminar at Institute of Astronomy and Geophysics, University of Sao Paulo, 2016 年 10 月, ブラジル, サンパウロ
 - 9 アンサンブルデータ同化のための摂動手法について (序報) ., 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋
 - 10 Convection initiation by sea breezes and lessons from TOMACS, The First International Research Progress Workshop, 2017 年 1 月, アラブ, アブダビ
 - 11 Meteorological Society of Japan (MSJ) and collaborations in East Asia, Special Session on US-International Partnerships, AMS2017, 2017 年 1 月, 米国, シアトル
 - 12 Perturbation Methods for Ensemble Data Assimilation, Joint Session, 28th Conference on Weather Analysis and Forecasting/24th Conference on Numerical Weather Prediction/Third Symposium on High Performance Computing for Weather, Water, and Climate, AMS2017, 2017 年 1 月, アメリカ, シアトル
 - 13 Perturbation Methods for Ensemble Data Assimilation, RIKEN International Symposium on Data Assimilation 2017, 2017 年 3 月, 兵庫県神戸市
 - 14 Tokyo Metropolitan Area Convection Study for Extreme Weather Resilient Cities (TOMACS), Extreme Weather Expo, InterMET Asia 2017, 2017 年 3 月, シンガポール, シンガポール
- 齊藤直彬
- 1 気象庁季節予測システムにおける NAO の予測可能性, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
 - 2 気象庁季節予測システムにおける NAO の予測可能性, 日本気象学会長期予報研究連絡会, 2016 年 12 月, 東京都千代田区
- 酒井哲
- 1 1. 局地的大雨予測のための可搬性に優れた次世代型水蒸気ライダーの開発 (2) , 第 34 回レーザーセンシングシンポジウム, 2016 年 9 月, 長野県下高井郡
 - 2 局地的大雨予測のための可搬性に優れた次世代型水蒸気ライダーの開発 (2) , 日本気象学

会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋

- | | |
|------|--|
| 3 | Measurements of water vapor profiles with compact and mobile lidars for local heavy rainfall prediction, 2016 AGU Fall Meeting, 2016 年 12 月, アメリカ, サンフランシスコ |
| 4 | 1. 局地的大雨予測のための小型水蒸気ライダーの開発: ラマン方式と差分吸収方式の比較, 第 21 回大気ライダー研究会, 2017 年 2 月, 東京都千代田区 |
| 5 | 局地的大雨予測のための小型水蒸気ライダーの開発: ラマン方式と差分吸収方式の比較, 第 42 回リモートセンシングシンポジウム, 2017 年 3 月, 千葉県千葉市 |
| 坂本圭 | 1 気象庁気象研究所におけるモデル共有のための基盤ツール, 日本海洋学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 9 月, 鹿児島県鹿児島市 |
| | 2 解像度 2km ネスト・モデルを用いた日本沿岸海況の再現, 日本海洋学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 9 月, 鹿児島県鹿児島市 |
| 笹野大輔 | 1 Trends of oxygen with bidecadal oscillations in the Oyashio region and its propagation to the western North Pacific, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市 |
| | 2 西部北太平洋における溶存酸素の長期減少および周期変動とその広がり, 2016 年度日本海洋学会秋季大会, 2016 年 9 月, 鹿児島県鹿児島市 |
| | 3 Decline and bidecadal oscillation of dissolved oxygen in the Oyashio region and their propagation to the western North Pacific, International Symposium "Ocean Mixing Processes: Impact on Biogeochemistry, Climate and Ecosystem", 2017 年 3 月, 東京都文京区 |
| 佐藤英一 | 1 気象レーダーを用いた噴煙高度の確率的推定手法について, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区 |
| | 2 気象レーダー網を用いた噴煙高度のベイズ推定, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市 |
| | 3 “先進的な”気象レーダー網による噴火の初期解析結果, 日本火山学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 山梨県富士吉田市 |
| | 4 Preliminary Results of Volcanic Ash Plume Observation by Weather Radar Network around Sakurajima Volcano, Japan, Cities on Volcanoes 9, 2016 年 11 月, チリ, プエルト バラス |
| | 5 気象レーダー等を用いた桜島噴煙観測~レーダー観測状況~, 災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画 桜島課題研究集会, 2017 年 1 月, 鹿児島県鹿児島市 |
| | 6 火山噴煙レーダー状況, 「降水と噴火」研究会, 2017 年 3 月, 鹿児島県鹿児島市 |
| 澤庸介 | 1 Inter-annual variations of CO ₂ observed by commercial airliner in the CONTRAIL project, EGU General Assembly 2016, 2016 年 4 月, オーストリア, ウイーン |
| | 2 サブサンプリング法を用いた上部対流圏 CO ₂ 濃度増加速度の変動評価, 第 22 回大気化学討論会, 2016 年 10 月, 北海道札幌市 |
| | 3 大気科学の視点から一現場観測に基づく広域 CO ₂ 濃度分布理解の進展, 第 64 回日本生態学会, 2017 年 3 月, 東京都新宿区 |
| 沢田雅洋 | 1 Simulated Tropical Cyclone Intensity and Structure using high-resolution nonhydrostatic global model, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市 |
| 志藤文武 | 1 東京大手町露場の気温分布と風速との関係, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区 |

- 2 東京大手町露場周辺における風の微気候とその季節変化, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 嶋田宇大 1 GSMaP から算出した台風の軸対称度と強度変化の関係の調査, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 2 Observational study on RI of Typhoon Goni (2015) after eyewall replacement, 台風セミナー2016, 2016 年 8 月, 愛知県名古屋市
- 3 GSMaP を用いた台風強度統計予報モデルの精度改善, 2016 年度第 1 回 GSMaP 研究会, 2016 年 9 月, 大阪府豊中市
- 4 Typhoon Central Pressure Estimation using Doppler Radars, 第 11 回国連アジア太平洋経済社会委員会(UNESCAP)/世界気象機関(WMO)台風委員会合同ワークショップ, 2016 年 10 月, フィリピン, セブ
- 5 2015 年台風第 15 号の壁雲交換後の急発達に関する観測的研究, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 6 GSMaP を用いた台風強度予報ガイダンス (SHIPS) の精度改善, 平成 28 年度京都大学防災研究所一般研究集会「台風研究会」, 2016 年 11 月, 京都府宇治市
- 7 Further improvement in the JMA/GSM SHIPS by using GSMaP, 97th American Meteorological Society Annual Meeting, 2017 年 1 月, アメリカ, シアトル
- 8 Further improvement in the JMA/GSM SHIPS by using GSMaP, 71st Tropical Cyclone Operations and Research Forum 2017, 2017 年 3 月, アメリカ, マイアミ
- 小司禎教 1 MADOCA を用いたリアルタイム水蒸気解析実験, 平成 28 年度測位航法学会全国大会, 2016 年 4 月, 東京都江東区
- 2 国土地理院 GNSS 観測網と地上比湿を用いた水蒸気 3 次元構造の推定, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 3 RTKLIB と MADOCA を用いたリアルタイム水蒸気解析実験, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 4 Current status of GNSS meteorology in Japan, GNSS 気象学に関するセミナー, 2016 年 10 月, イタリア, コモ
- 5 Ship-board GNSS-PWV measurement, GNSS 気象学に関するセミナー, 2016 年 10 月, イタリア, コモ
- 6 Hyper-dense GNSS network in Tokyo, GNSS 気象学に関するセミナー, 2016 年 10 月, イタリア, コモ
- 7 ひまわり 8 号水蒸気バンド, 可降水量と地上比湿を用いた水蒸気鉛直構造の推定, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 8 "High temporal and spatial resolution water vapor analysis using RTKLIB and MADOCA towards hazardous weather prediction and monitoring", 第 8 回マルチ GNSS アジア (MGA) カンファレンス, 2016 年 11 月, フィリピン, マニラ
- 9 人工衛星を用いた測位システム (GNSS) を活用した突風・大雨の監視に関する研究, トライボロジー研究会 第 28 回講演会, 2017 年 1 月, 神奈川県横浜市
- 10 船舶搭載 GNSS による水蒸気解析精度向上に関する研究, 第 335 回生存圏シンポジウム 生存圏ミッションシンポジウム, 2017 年 2 月, 京都府宇治市
- 11 豪雨予測への貢献をめざした海洋での GNSS 水蒸気観測, 平成 28 年度気象研究所研究成果発表会, 2017 年 2 月, 東京都千代田区
- 12 PWV Retrieval over the Ocean Using Shipborne GNSS Receivers with MADOCA Real-Time Orbits, 2nd GEOLab-RISH Joint workshop on GNSS and SAR

- Technologies for Atmospheric Sensing, 2017 年 3 月, 京都府宇治市
- 13 High temporal and spatial resolution water vapor analysis for hazardous weather prediction and monitoring, 2nd GEOLab-RISH Joint workshop on GNSS and SAR Technologies for Atmospheric Sensing, 2017 年 3 月, 京都府宇治市
- 新藤永樹 1 気象研究所全球気候モデルの物理過程の改良, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 2 2013 年 8 月 11 日東京の最低気温 30.4°C に対する都市モデルの再現性, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 新堀敏基 1 降確予測における風の影響を考慮した供給源モデルの検討, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 2 領域移流拡散モデルへの asuca モデル面 GPV 導入—降灰予報で活用するために—, 日本火山学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 山梨県富士吉田市
- 清野直子 1 首都圏における対流性降水環境場の観測と数値実験 (2), 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 関山剛 1 Atmospheric Plume Dispersion Induced by the Fukushima Nuclear Accident: Probabilistic Information and Multiple Case Scenarios, Goldschmidt 2016, 2016 年 6 月, 神奈川県横浜市
- 瀬古弘 1 可搬型水蒸気ライダーデータの同化実験, 日本気象学会春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 2 LETKF を利用した平成 26 年 8 月 19~20 日の広島豪雨の再現実験, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 3 Innovative numerical weather predictions and advanced weather disaster prevention based on damage-level estimation, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 4 次世代数値予報モデルによる 10 年後の天気予報の予想, 予報士会東京支部例会, 2016 年 6 月, 東京都渋谷区
- 5 航空機からの SSR モード S ダウンリンクデータの同化実験 (その 2), 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 6 Introduction of the project 'Innovative numerical weather predictions and advanced weather disaster prevention based on damage-level estimation' and data assimilation experiment of radio occultation refractivity data by using a mesoscale LETKF system, The 4th International Workshop on Nonhydrostatic Numerical Models, 2016 年 11 月, 神奈川県箱根町
- 7 革新的な数値天気予報と被害レベル推定に基づく高度な気象防災 研究紹介, 第 1 回革新的な数値天気予報と被害レベル推定に基づく高度な気象防災 成果発表会, 2017 年 2 月, 東京都千代田区
- 8 Data assimilation experiment of SSR mode-s downlink data, RIKEN International Symposium on Data Assimilation / The 7th Japanese Data Assimilation Workshop, 2017 年 2 月, 兵庫県神戸市
- 9 Data Assimilation Experiment of Radio Occultation Refractivity Data by using a Mesoscale LETKF System, RIKEN International Symposium on Data Assimilation / The 7th Japanese Data Assimilation Workshop, 2017 年 2 月, 兵庫県神戸市
- 10 Data Assimilation Experiment of Radio Occultation Refractivity Data by using a Mesoscale LETKF System, 2nd GEOLab-RISH Joint workshop on GNSS and SAR

- technologies for Atmospheric Sensing , 2017 年 3 月, 京都府宇治市
- 11 「革新的な数値天気予報と被害レベル推定に基づく高度な気象防災」の目指すものと研究計画, ポスト「京」重点課題4「観測ビッグデータを活用した気象と地球環境の予測の高度化」, 2017 年 3 月, 東京都千代田区
- 高木朗充 1 気象庁の多成分火山ガス連続観測装置の整備, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 2 海底地震計およびリモートセンシングによる西之島の火山活動, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 3 マルチガス連続観測装置による火山ガスの監視について, 日本火山学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 山梨県富士吉田市
- 高槻靖 1 北西太平洋海洋データ同化・予測システム(MOVE-4DVAR)のパフォーマンス評価, 日本海洋学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 9 月, 鹿児島県鹿児島市
- 高谷祐平 1 Observation requirements for sub-seasonal to decadal predictions, Sixth WMO Workshop on the Impact of Various Observing Systems on NWP, 2016 年 5 月, 中国, 上海
- 2 マルチモデルアンサンブルによる季節予報, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 3 夏季前半の台風活動に対する強いエルニーニョ現象の遅れ影響: 2016 年の予測事例, 異常気象研究集会「東アジア域における大気循環の季節内変動に関する研究集会」, 2016 年 11 月, 京都府宇治市
- 4 Lingering effects of preceding strong El Niño events on the typhoon activity in early summer: Case study of sub-seasonal and seasonal predictions in 2016, Workshop on Sub-Seasonal to Seasonal Predictability of Extreme Weather and Climate, 2016 年 12 月, アメリカ, ニューヨーク
- 5 Lingering effects of preceding strong El Niño events on the typhoon activity in early summer: Case study of sub-seasonal and seasonal predictions in 2016, 2016 AGU Fall Meeting, 2016 年 12 月, アメリカ, サンフランシスコ
- 高山博之 1 伊豆大島の地殻変動の回転楕円体力源を用いた解析について, 日本火山学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 山梨県富士吉田市
- 竹内義明 1 Advanced Typhoon Observation and Forecasts with New Technologies such as Himawari-8 and High-resolution Global Models, 2016 APEC Typhoon Symposium, 2016 年 5 月, 台湾, 台北市
- 田尻拓也 1 鉱物ダスト粒子氷晶核能の温度依存性, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 2 Immersion freezing ice nucleation ability of atmospheric aerosol particles: an experimental study on asian dust and local dust, 17th International Conference on Clouds and Precipitation (ICCP 2016), 2016 年 7 月, イギリス, マンチェスター
- 3 ダスト粒子の内部凍結核能の定式化に関する実験的研究, 第 33 回エアロゾル科学・技術研究討論会, 2016 年 9 月, 大阪府堺市
- 4 鉱物ダスト粒子氷晶核能の温度依存性 (その 2), 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 5 Laboratory experiments on characterization of seeding materials, The First International Research Progress Workshop, 2017 年 1 月, UAE, Abu Dhabi
- 6 吸湿性粒子シーディングに用いる物質の物理化学特性と雲生成過程への影響, 平成 28 年度国立極地研究所・研究集会「エアロゾル・雲・降水の相互作用に関する研究集会」, 2017

年2月, 東京都立川市

- | | | |
|------|---|--|
| 田中昌之 | 1 | 繰り返し回数の少ない相似地震の長期的発生予測に BPT 分布を用いた場合の成績, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市 |
| | 2 | 南鳥島の広帯域地震観測データを使った震源位置の評価, 日本地震学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市 |
| | 3 | 標準値を用いた相似地震の確率予測, 「相似地震再来特性の理解に基づく地殻活動モニタリング手法の構築」平成 28 年度研究集会, 2017 年 1 月, 茨城県つくば市 |
| 谷川朋範 | 1 | Radiative transfer model of snow-sea ice system, International Radiation Symposium 2016, 2016 年 4 月, ニュージーランド, オークランド |
| | 2 | Monitoring of snow albedo and ice surface temperature in the North-West Greenland using MODIS data, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市 |
| | 3 | 裸氷域用積雪放射伝達モデルの開発, 雪氷研究大会 (2016・名古屋), 2016 年 9 月, 愛知県名古屋市 |
| | 4 | GCOM-C/SGLI 雪氷プロダクトの概要, 雪氷研究大会 (2016・名古屋), 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市 |
| | 5 | 海氷の放射伝達モデルを用いた大気・積雪が海氷の波長別アルベドに与える影響, 日本気象学会 2016 年度秋季大会 (名古屋), 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市 |
| | 6 | 海氷の波長別アルベド・反射率の放射伝達計算, 第 7 回極域科学シンポジウム, 2016 年 11 月, 東京都立川市 |
| 溜渕功史 | 1 | 平成 28 年(2016 年)熊本地震の震源分布と震源過程について, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市 |
| | 2 | 自動震源を活用した地震活動の統計的特徴即時把握の試み, 日本地震学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市 |
| | 3 | 波形相関による自動震源の分類, 日本地震学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市 |
| | 4 | 自動震源を活用した地震活動の統計的特徴即時把握の試み, 第 7 回研究集会”日本における地震発生予測検証実験(CSEP-Japan)”, 2016 年 10 月, 東京都文京区 |
| | 5 | ベイズ推定を用いた自動震源決定の高度化 ―事前確率の改良―, 東京大学地震研究所共同利用研究集会「地震のリアルタイムモニタリングと情報の利活用」, 2016 年 11 月, 東京都文京区 |
| | 6 | 熊本地震 ～地震発生状況の即時把握技術の開発～, 平成 28 年度気象研究所研究成果発表会, 2017 年 2 月, 東京都千代田区 |
| 津口裕茂 | 1 | Case study of a heavy rainfall event over Kanto region, central Japan, during 9-10 September 2015, 第 11 回メソ対流系と顕著気象に関する国際会議 (ICMCS-XI), 2016 年 4 月, 韓国, 釜山 |
| | 2 | 「平成 27 年 9 月関東・東北豪雨」の発生要因について-関東地方で発生した豪雨-, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区 |
| | 3 | 鬼怒川決壊をもたらした豪雨のしくみ-平成 27 年 9 月関東・東北豪雨-, 日本気象学会 2016 年度春季大会公開気象講演会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区 |
| | 4 | 「平成 27 年 9 月関東・東北豪雨」の発生要因について(その 2)-上空の環境場と豪雨発生との関係-, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市 |
| | 5 | 「平成 27 年 9 月関東・東北豪雨」の発生要因について, 第 14 回環境研究シンポジウム, 2016 年 11 月, 東京都千代田区 |
| 辻野博之 | 1 | JRA-55 に基づく海洋モデル駆動データセットの作成 (2) 海面データセットの概要とモ |

- デル駆動結果, 日本海洋学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 9 月, 鹿児島県鹿児島市
- 2 Coordinated Ocean-ice Reference Experiments (CORE-II): Development of a New Forcing Data Set Based on JRA-55, CLIVAR Open Science Conference, 2016 年 9 月, 中国, 青島
- 対馬弘晃 1 線形分散波理論に基づく理論津波波形データベースの作成とそれを活用した津波即時予測, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 2 波源推定に基づく津波即時予測手法の系統的な予測性能評価とリアルタイム精度判断指標の開発, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 3 近地津波の即時予測: 津波警報の現状と将来にむけた技術開発, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 4 津波数値計算に基づく沖合から沿岸への津波高増幅率の周波数特性の推定, 日本地震学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 5 津波数値計算に基づく沖合から沿岸への津波高増幅率の周波数特性の推定, 第 6 回巨大津波災害に関する合同研究集会, 2016 年 12 月, 大阪府大阪市
- 6 Frequency-dependent tsunami-amplification factor derived from tsunami numerical simulations, 2016 AGU Fall Meeting, 2016 年 12 月, アメリカ, サンフランシスコ
- 坪井一寛 1 気象庁メタン観測スケールの評価, 第 22 回大気化学討論会, 2016 年 10 月, 北海道札幌市
- 2 WMO/GAW 温室効果ガス観測スケールの現況と気象庁の取り組みについて, 平成 28 年度標準ガスクラブ・温室効果ガス観測データ標準化ワーキンググループ合同講演会, 2017 年 2 月, 東京都千代田区
- 徳本哲男 1 大規模噴火を想定した気象レーダー観測と降灰予測, 第 14 回環境研究シンポジウム, 2016 年 11 月, 東京都千代田区
- 豊田隆寛 1 気象研究所における海洋・海氷データ同化システムの開発, 日本気象学会 2016 年度春季大会 極域・寒冷域研究連絡会「極域における気象庁客観解析データの再現性と利用」, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 2 An improved simulation of the deep Pacific Ocean using optimally estimated vertical diffusivity based on the Green's function method, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 3 海洋再解析データを用いた北太平洋東部の秋季ブルームの解析, 2016 年度日本海洋学会秋季大会, 2016 年 9 月, 鹿児島県鹿児島市
- 4 北太平洋東部で間欠的に起こる秋季ブルームの物理環境について, 東京大学大気海洋研究所国際沿岸海洋研究センター研究集会 (大槌シンポジウム海洋パート) 「海洋循環に果たすスケール間相互作用の理解」, 2016 年 11 月, 岩手県大槌町
- 5 Data assimilation of sea ice concentration into a global ocean-sea ice model with correction for atmospheric forcing field, Japan-Germany Workshop on Arctic Science, 2016 年 11 月, 東京都文京区
- 6 Data assimilation of sea ice concentration into a global ocean-sea ice model with correction for atmospheric forcing field, Workshop on Sea Ice Remote Sensing and Modeling, 2017 年 1 月, 東京都文京区
- 7 Data assimilation of sea ice concentration into a global ocean-sea ice model with correction for atmospheric forcing field, The 32nd International Symposium on the Okhotsk Sea & Polar Oceans, 2017 年 2 月, 北海道紋別市
- 直江寛明 1 GHG 増加とオゾン回復に伴う CCMI 将来実験から得られたオゾン QBO の将来変化, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市

- 2 Future changes in ozone quasi-biennial oscillation with increasing GHGs and ozone recovery in CCMI simulation, International Symposium on the Whole Atmosphere, 2016 年 9 月, 東京都文京区
- 3 The influence of quasi-biennial oscillation on the extratropical circulation in the NH-winter stratosphere in QBOi simulation, SPARC QBO Workshop "The QBO and its Global Influence - Past, Present and Future", 2016 年 9 月, イギリス, オックスフォード
- 4 QBO が成層圏中高緯度循環に与える影響 (QBOi 実験), 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 永井智広 1 局地的豪雨予測のための機動観測用水蒸気ラマンライダーの開発 (II), 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 仲江川敏之 1 日降水量グリッドデータを用いたパナマの雨季の入りと明け平年日の推定, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 2 Climate Analogue for Major Australian Cities in Late 21st Century Using Non-Parametric Approach, The 7th International Conference on Water Resources and Environment Research, 2016 年 6 月, 京都府京都市
- 3 Statistical Evaluation of Soil Wetness Changes in Future Climate in CMIP5 Multi-Model Ensembles in East A, 2016 年 6 月, 京都府京都市
- 4 オーストラリア主要都市を対象としたノンパラメトリック法による気候アナログ, 水文・水資源学会 2016 年度研究発表会, 2016 年 9 月, 福島県福島市
- 5 オーストラリアを対象としたノンパラメトリック法による将来気候アナログ, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 長岡優 1 自己浮上式海底地震計データを用いたエンベロープ相関法による西之島火山性地震の震源決定, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 2 自己浮上式海底地震計データを用いた西之島火山性地震の震源決定, 日本火山学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 山梨県富士吉田市
- 中田健嗣 1 自己浮上式海底地震計の観測による小笠原諸島周辺の震源決定精度向上について, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 2 1741 年渡島大島の津波への簡易予測式の適用性について, 日本地震学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 中野英之 1 Is the Kuroshio Extension a blender or barrier of the water mass?, International Workshop: Dynamics and interactions of the Ocean and the Atmosphere, 2016 年 7 月, 宮城県仙台市
- 2 北西太平洋におけるフロントの経年変動, 日本海洋学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 9 月, 鹿児島県鹿児島市
- 南雲信宏 1 Clear air echoes in a sea breeze and their dynamical structures captured in TOMACS dense observation network, 第 11 回メソ対流系と顕著気象に関する国際会議 (ICMCS-XI), 2016 年 4 月, 韓国, 釜山
- 2 2015 年 8 月 12 日に観測されたメソサイクロンの構造と雲物理的特徴, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 3 二重偏波レーダーで観測された再凍結層の特徴—2016 年 1 月 29 日の事例—, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 4 NHM の筋状降雪雲の雪片・あられの再現性について, 日本気象学会仙台支部研究発表会, 2016 年 12 月, 宮城県仙台市

- | | | |
|------|----|--|
| 丹羽洋介 | 1 | Toward assimilation of CONTRAIL data to estimate surface CO2 fluxes, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市 |
| | 2 | A 4D-Var inversion system based on the icosahedral grid model (NICAM-TM 4D-Var), 12th International Workshop on Greenhouse Gas Measurements from Space, 2016 年 6 月, 京都府京都市 |
| | 3 | Uncertainty quantification of CO2 flux estimates with a 4D-Var inversion system, AMS Annual Meeting, 2017 年 1 月, 米国, シアトル |
| 庭野匡思 | 1 | 積雪モデル内の水の移動に関する研究, 積雪内部の 3 次元的な水みち形成に関するWS, 2016 年 4 月, 新潟県長岡市 |
| | 2 | Evaluation of the SMAP model-simulated snow internal physical properties at Sapporo, Japan from 2005 to 2015, EGU General Assembly 2016, 2016 年 4 月, オーストリア, ウィーン |
| | 3 | 札幌の自動気象観測データ, 公開データベース会合, 2016 年 5 月, 新潟県, 新潟県長岡市 |
| | 4 | 融雪期の札幌の雪面熱収支に対する雲の影響, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区 |
| | 5 | 積雪変質モデル SMAP によって計算された札幌における積雪密度、雪温、雪質の精度について, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市 |
| | 6 | 雪崩注意報の再検討に向けて～大雪の後を考える～, 東京管区気象台管区推奨調査研究 web 会議, 2016 年 6 月, 東京都千代田区 |
| | 7 | SMAP モデル開発の最新状況, 科研費「次世代積雪物理量測定技術開発と精密積雪物理モデルに基づく 雪氷圏変動監視手法の確立」2016 年度ワークショップ, 2016 年 7 月, 茨城県つくば市 |
| | 8 | NHM-SMAP 領域気候モデルと深層フィルンモデルの開発, グリーンランド南東ドーム浅層コアに関する成果発表会, 2016 年 7 月, 北海道札幌市 |
| | 9 | Development of the NHM-SMAP regional climate model, Greenland Surface Mass Balance Workshop, 2016 年 9 月, アメリカ, ニューヨーク |
| | 10 | NHM-SMAP 領域気候モデルによるグリーンランド氷床表面質量収支計算, Post-SIGMA Kick-off Workshop, 2016 年 9 月, 岡山県岡山市 |
| | 11 | 2012 年のグリーンランド氷床における極域領域気候モデル NHM-SMAP 初期評価結果, 雪氷研究大会 (2016・名古屋), 2016 年 9 月, 愛知県名古屋市 |
| | 12 | 極域領域気候モデル NHM-SMAP の初期評価結果, 日本気象学会 2016 年度秋季大会 (名古屋), 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市 |
| | 13 | Initial evaluation of the NHM-SMAP-simulated surface mass balance of the Greenland ice sheet, The Seventh Symposium on Polar Science, 2016 年 11 月, 東京都立川市 |
| | 14 | NHM-SMAP 極域気候モデルの現状と将来展望, 低温研共同研究集会「グリーンランド氷床の質量変化と全球気候変動への影響」, 2016 年 12 月, 北海道札幌市 |
| | 15 | Development of the NHM - SMAP regional climate model for polar regions, International Workshop of falling snow and snow cover, 2017 年 2 月, 新潟県新潟市 |
| 野坂真也 | 1 | やまじ風の再現に関する解像度の影響, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市 |
| 橋本明弘 | 1 | JMA-NHM 氷飽和調節適用の影響評価, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区 |
| | 2 | 新燃岳 2011 年噴火にともなう火山灰雲の再現性に関する初期粒径分布の検討, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市 |

- 3 Cloud microphysics simulation using multi-dimensional bin-microphysics model, 17th International Conference on Clouds and Precipitation (ICCP 2016), 2016 年 7 月, イギリス, マンチェスター
 - 4 多次元ビン法微物理モデルを用いたバルク法粒子クラスの検討, 雪氷研究大会 (2016・名古屋), 2016 年 9 月, 愛知県名古屋市
 - 5 JMA-NHM を用いた極域気象予測実験, 雪氷研究大会 (2016・名古屋), 2016 年 9 月, 愛知県名古屋市
 - 6 御嶽山 2014 年噴火に関する火山ガス移流拡散シミュレーション, 日本火山学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 山梨県富士吉田市
 - 7 JMA-NHM を用いたアラブ首長国連邦気象再現実験, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
 - 8 多次元ビン法微物理モデルを用いたバルク法粒子クラスの検討, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
 - 9 Examination of the classification of hydrometeor types in a bulk microphysics scheme, 4th International Workshop on Non-Hydrostatic Model, 2016 年 12 月, 神奈川県足柄下郡
 - 10 JMA-NHM による極域気象予測実験, 低温科学研究所共同研究集会「グリーンランド氷床の質量変化と全球気候変動への影響」, 2016 年 12 月, 北海道札幌市
 - 11 Progress in Numerical Modeling of Cloud Seeding, The First International Research Progress Workshop, 2017 年 1 月, アラブ, アブダビ
 - 12 Application of cloud microphysics model to estimation of snowpack parameters, International Workshop of falling snow and snow cover, 2017 年 1 月, 新潟県長岡市
 - 13 吸湿性エアロゾルを用いた雲シーディング, エアロゾル・雲・降水の相互作用に関する研究会, 2017 年 2 月, 東京都立川市
 - 14 多次元ビン法雲微物理モデルによる雲・降水シミュレーション, ポスト「京」重点課題 4「観測ビッグデータを活用した気象と地球環境の予測の高度化」, 2017 年 3 月, 東京都千代田区
- 林修吾
- 1 「一発雷」の発生頻度と季節変化, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
 - 2 高解像度モデルによる 2015 年夏季の再現実験結果, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
 - 3 高解像度モデルによる 2016 年冬季の再現実験, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
 - 4 Statistical Analysis of Lightning and Radar Data for Lightning Forecast, 97th American Meteorological Society Annual Meeting, 2017 年 1 月, アメリカ, シアトル
- 林豊
- 1 沖合と海岸の観測点での津波高の経験的關係の更新, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 原田やよい
- 1 JRA-55 を用いた北半球冬季の惑星規模波動の伝播特性解析 (第 3 報) ～2013/14 年北半球冬季に見られた東西波数 2 の卓越に着目して～, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
 - 2 Verification of the atmospheric flow in the JRA-55 reanalysis using the mass-weighted isentropic zonal mean method, Tohoku Forum for Creativity International Workshop: Dynamics and Interactions of the Ocean and the Atmosphere, 2016 年 7 月, 宮城県仙台市

- 3 JRA Activities Updates, SPARC Reanalysis Intercomparison Project (S-RIP) Workshop and SPARC Data Assimilation (DA) Workshop, 2016 年 10 月, カナダ, ビクトリア
 - 4 JRA-55 を用いた北半球冬季の惑星規模波動の伝播特性解析 (第 5 報) ～2013/14 年北半球冬季に見られた東西波数 2 の卓越に着目して～, 日本気象学会秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
 - 5 北半球夏季季節内振動と大気大循環変動との関係, 異常気象研究集会「東アジア域における大気循環の季節内変動に関する研究集会」, 2016 年 11 月, 京都府京都市
- 広瀬成章
- 1 Relationship between upper ocean heat content in the Japan Sea and volume transport through the Tsushima Strait, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
 - 2 日本海の貯熱量と海峡通過流量の関係について, 研究集会「宗谷暖流を始めとした対馬暖流系の変動メカニズム」, 2016 年 7 月, 北海道札幌市
 - 3 データ同化の基礎, 第 20 回データ同化夏の学校, 2016 年 8 月, 青森県むつ市
 - 4 海洋長期再解析における日本海の流量 - 貯熱量の長期変動について, 日本海洋学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 9 月, 鹿児島県鹿児島市
 - 5 Four-dimensional variational Ocean ReAnalysis for the Western North Pacific over 30 years (FORA-WNP30), 2016 AGU Fall Meeting, 2016 年 12 月, アメリカ, サンフランシスコ
 - 6 Intercomparison of sea level variation across the Tsushima Strait among tide gauge data, a coastal altimetry product and an ocean reanalysis FORA-WNP30., 10th Coastal Altimetry Workshop, 2017 年 2 月, イタリア, フィレンツェ
 - 7 Intercomparison of sea level variation across the Tsushima Strait among tide gauge data, a coastal altimetry product and an ocean reanalysis FORA-WNP30., RIKEN International Symposium on Data Assimilation 2017, 2017 年 2 月, 兵庫県神戸市
- 弘瀬冬樹
- 1 地震モーメント保存則から推定される東日本周辺の高溝型地震の最大規模 (その 2), 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
 - 2 紀伊半島南東沖の地震 (2016 年 4 月 1 日, M6.5) が南海トラフ巨大地震に与える影響評価, 日本地震学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
 - 3 2016 年熊本地震の前兆的活動 (潮汐相関) の調査, 日本地震学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
 - 4 2016 年熊本地震の前兆的活動 (潮汐相関) の調査, 第 7 回研究集会”日本における地震発生予測検証実験(CSEP-Japan)”, 2016 年 10 月, 東京都文京区
- 福井敬一
- 1 レーダーエコー頂高度からの噴出物総量の推定, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
 - 2 西之島噴火における溶岩流の流出方位変化, 日本火山学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 山梨県富士吉田市
 - 3 衛星搭載光学センサーを用いた西之島 2013～2015 年噴火時の噴煙活動評価, 日本リモートセンシング学会第 61 回 (平成 28 年度秋季) 学術講演会, 2016 年 11 月, 新潟県新潟市
 - 4 Detectability and observations of eruption clouds by the JMA's C-band weather radar network, Cities on Volcanoes 9, 2016 年 11 月, チリ, プエルト バラス
- 藤井陽介
- 1 Development of a Coupled Atmosphere-Ocean Model in JMA/MRI, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
 - 2 Ocean Data Assimilation System in JMA, 韓国気象局気象科学研究所セミナー, 2016 年 7 月, 韓国, 済州島

- 3 Coupled Model Simulation Constrained by Ocean Data Assimilation (DA) and the Plan of Developing a Coupled Data Assimilation System in JMA/MRI, 韓国気象局気象科学研究所セミナー, 2016 年 7 月, 韓国, 済州島
 - 4 CORE-II 外力で駆動した海洋再解析データに見られた大西洋子午面循環の強化について, 日本海洋学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 9 月, 鹿児島県鹿児島市
 - 5 Real-Time Ocean Reanalysis Intercomparison Project, 日本海洋学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 9 月, 鹿児島県鹿児島市
 - 6 GSOP Activities related to Ocean Reanalysis Intercomparison and Observing System Assessments, 9th Session of CLIVAR Global Synthesis and Observation Panel, 2016 年 9 月, 中国, 青島
 - 7 Enhancement of the southward return flow of the Atlantic Meridional Overturning Circulation by data assimilation and its influence in an assimilative ocean simulation forced by CORE-II atmospheric forcing, CLIVAR Open Science Conference, 2016 年 9 月, 中国, 青島
 - 8 Pathway of the Kuroshio water traveling to the Bering Sea in a western North Pacific eddy-resolving model analyzed with the tangent linear and adjoint models, CLIVAR Open Science Conference, 2016 年 9 月, 中国, 青島
 - 9 Development of a Coupled Atmosphere-Ocean Data Assimilation System in JMA/MRI, Internal Workshop on Coupled Data Assimilation, 2016 年 10 月, フランス, トゥールーズ
 - 10 データ同化での感度解析と OSE の例, 第 3 回 JAMSTEC/CEIST セミナー, 2016 年 12 月, 神奈川県横浜市
 - 11 Analysis of the North Pacific meridional overturning circulation using ocean data assimilation techniques, 第 32 回北方圏国際シンポジウム, 2017 年 2 月, 紋別市
 - 12 Development of a Coupled Atmosphere-Ocean Data Assimilation System in JMA/MRI and a Reanalysis Experiment, RIKEN International Symposium on Data Assimilation / The 7th Japanese Data Assimilation Workshop, 2017 年 2 月, Japan, Kobe
- 藤枝鋼 1 日本国内における地表面付近の下向き長波長放射量推定法の改良(その 2), 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 藤田健一 1 遠地実体波震源過程解析によるすべり分布と震源の様々な特徴との関係性, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 2 三陸沖から房総沖にかけての準動的な地震発生サイクルシミュレーション, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 古舘友通 1 リアルタイム地震情報表示プログラムの作成, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 2 地震情報のリアルタイム表示と並列処理, 日本地震学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 干場充之 1 Numerical Shake Prediction for Earthquake Early Warning: Precise and Rapid Prediction even for Heterogeneous Distribution of Ground Shaking, The 2016 Annual Meeting of Seismological Society of America, 2016 年 4 月, アメリカ, リノ
- 2 Numerical Shake Prediction for Earthquake Early Warning: real-time prediction of ground shaking without source information, Earthquake Science Center Seminars at USGS Menlo Park, 2016 年 4 月, メンロパーク, 米国地質調査所
- 3 Numerical Shake Prediction for Earthquake Early Warning: Introduction of

Attenuation Structure into EEW, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市

- 4 M7.3 熊本地震に伴う誘発地震: 地震動即時予測の観点から, 東京大学地震研究所共同利用「海洋-固体地球システムにおける波動現象と構造不均質性」「地震波形解剖学の計算科学的新展開」合同研究集会, 2016 年 8 月, 東京都文京区
 - 5 M7.3 熊本地震に伴う誘発地震: 地震動即時予測の観点から, 日本地震学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
 - 6 Real-time prediction of ground shaking without source information: Data assimilation and simulation of seismic wave propagation for Earthquake Early Warning, 11th Joint Meeting U.S.-Japan Natural Resources Panel on Earthquake Research, 2016 年 11 月, アメリカ, ナバ
 - 7 M7.3 熊本地震に伴う誘発地震: 地震動即時予測の観点から, 東京大学地震研究所共同利用研究集会「地震のリアルタイムモニタリングと情報の利活用」, 2016 年 11 月, 東京都文京区
 - 8 Induced earthquake during the 2016 Kumamoto earthquake (Mw7.0): Importance of real-time shake monitoring for Earthquake Early Warning, 2016 AGU Fall Meeting, 2016 年 12 月, アメリカ, サンフランシスコ
- 前田憲二
- 1 前震活動に基づく地震発生の経験的予測 –前震を伴いやすい 3 領域および日本内陸地域への適用–, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
 - 2 九州中部における前震の統計解析, 日本地震学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
 - 3 熊本地震および周辺における前震の統計解析, 第 7 回研究集会”日本における地震発生予測検証実験(CSEP-Japan)”, 2016 年 10 月, 東京都文京区
 - 4 群発的地震活動を前震活動と仮定して行う本震の発生予測手法: 最近の活動事例による検証 (3), 第 214 回地震予知連絡会, 2017 年 2 月, 東京都千代田区
- 前田修平
- 1 Future Changes in Winter Stationary Waves in East Asia and the North Pacific Induced by Robust Changes in the Tropical Circulation, the CLIVAR Open Science Conference, 2016 年 9 月, 中国, 青島
 - 2 ITCZ の強い積雲対流活動がもたらした 2014 年暖候期の北太平洋の循環偏差, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
 - 3 2016 年 8 月の循環場の異常と高渦位の亜熱帯への氾濫, 異常気象研究集会「東アジア域における大気循環の季節内変動に関する研究集会」, 2016 年 11 月, 京都府宇治市
 - 4 北日本への台風 4 個上陸に関連した 2016 年 8 月の大気循環場の異常, 第 13 回ヤマセ研究会, 2017 年 2 月, 会津若松市
 - 5 2017 年 1 ~2 月の 2 度のアラスカブロッキングと寒気流出, 第 3 回波と平均流の相互作用に関する研究会, 2017 年 2 月, 愛知県名古屋市
- 眞木貴史
- 1 Four Dimensional CO2 Data Assimilation of GOSAT Observation Data Using a Local Ensemble Transform Kalman Filter (LETKF), 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 益子渉
- 1 超高解像度数値シミュレーションによる竜巻の詳細構造の解析 (第 3 報), 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
 - 2 数値シミュレーションを用いた竜巻の発生機構に関する研究, 日本気象学会 2016 年度春季大会シンポジウム「竜巻の観測・予測の現状と将来」, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
 - 3 Numerical simulation of the 6 May 2012 Tsukuba City supercell tornado, AORI-ISAC Workshop on Tornadoes and Supercells in Japan and Italy, 2016 年 10 月, 千葉県柏

- 市
- 4 A statistical study of wind gusts in Japan using in situ surface observations., AMS Annual Meeting, 2017 年 1 月, アメリカ, シアトル
 - 5 Super high-resolution simulation of tornado-vortex structure, AMS Annual Meeting, 2017 年 1 月, アメリカ, シアトル
- 松枝秀和
- 1 旅客機観測 CONTRAIL による上空の CO 濃度の年々変動, 第 22 回大気化学討論会, 2016 年 10 月, 北海道札幌市
 - 2 CONTRAIL で観測された上部対流圏のメタン濃度の分布と変動, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 名古屋市
- 水田亮
- 1 Large ensemble simulation with a high-resolution AGCM + RCM, 7th Japan-EU Workshop on Climate Change Research, 2016 年 4 月, 東京都千代田区
 - 2 Probabilistic Information on Climate Change in Extreme Events by High-resolution Large Ensemble Simulations, The 44th session of the Subsidiary Body for Scientific and Technological Advice, UNFCCC, 2016 年 5 月, ドイツ, ボン
 - 3 Future Increase in the Contribution of Upper Troposphere to the Extratropical Cyclone Growth, SPARC DynVar Workshop & S-RIP Meeting, 2016 年 6 月, フィンランド, ヘルシンキ
 - 4 高解像度多数アンサンブル気候実験における極端現象とその気候変化, 激甚化する台風・爆弾低気圧起源の災害ハザード予測研究ワークショップ 2016, 2016 年 10 月, 福岡県福岡市
 - 5 極端な気象現象の確率的気候変化予測, 第 14 回環境研究シンポジウム, 2016 年 11 月, 東京都千代田区
 - 6 GCMs at MRI (MRI-AGCM, MRI-ESM), Workshop on Global Precipitation Systems, 2016 年 11 月, 神奈川県横浜市
- 宮岡一樹
- 1 GNSS の 1 秒データを用いた W-phase 解析と断層面推定 (2003 年十勝沖地震の事例), 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 村崎万代
- 1 JRA-55CHS を境界条件に用いた NHM による大気応答その 2, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
 - 2 JRA-55CHS を境界条件に用いた NHM による大気応答 その 3 梅雨期の日本域における対流活動の変化, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 村田昭彦
- 1 地域気候アンサンブル実験における日本付近の極端な降水量の将来予測, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
 - 2 雲解像地域気候モデルによる日本の降水量の再現性, 日本気象学会 2016 年度秋季大会 (名古屋), 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
 - 3 Convection-permitting regional climate simulations of precipitation over Japan, 97th American Meteorological Society Annual Meeting, 2017 年 1 月, アメリカ, シアトル
- 森健彦
- 1 二酸化硫黄放出量の自動観測へ向けた基礎データの収集, 日本火山学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 山梨県富士吉田市
- 谷口無我
- 1 箱根山大涌谷 2015 年 6 月 30 日噴出の火山灰およびその水溶性付着成分, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
 - 2 カメルーンニオス湖の水質, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
 - 3 富士山麓の井水の安定同位体比および水質の特徴, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市

- 4 The Nature of Volcanic Ash Erupted from Owakudani Fumarolic Area of Hakone Volcano on June 30, 2015, Goldschmidt 2016, 2016 年 6 月, 神奈川県横浜市
- 5 箱根火山大涌谷で 2015 年 6 月 30 日に降下した火山灰とその水溶性付着成分, 日本温泉科学会第 69 回大会, 2016 年 9 月, 富山県砺波市
- 6 カメルーン北西部ニオス湖の水質, 日本温泉科学会第 69 回大会, 2016 年 9 月, 富山県砺波市
- 7 富士山麓地域の温泉水の水質と安定同位体比, 日本温泉科学会第 69 回大会, 2016 年 9 月, 富山県砺波市
- 8 箱根火山 2015 年 6 月 30 日降下火山灰の化学組成, 構成鉱物および水溶性付着成分, 2016 年度日本地球化学会第 63 回年会, 2016 年 9 月, 大阪府大阪市
- 9 2015 年 6 月 30 日箱根火山大涌谷で放出された火山灰の起源, 日本火山学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 山梨県富士吉田市
- 山口宗彦 1 衛星解析と全球アンサンブル予報を利用した台風発生予報, 日本気象学会春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 2 Research plan of aircraft observations in Japan for the next four years, TCI Science Workshop, 2016 年 10 月, アメリカ, ボルダー
- 3 航空機観測の熱帯低気圧予測へのインパクト, 日本気象学会秋季大会シンポジウム, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 4 1 ヶ月予測は 2016 年の不活発な台風活動を予測できていたか?, 日本気象学会秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 5 Comprehensive product development for monitoring and predicting severe weather events using GSMAp and ensemble forecasts, Joint PI Meeting of Global Environment Observation Mission 2016, 2017 年 1 月, 東京都千代田区
- 6 The Latest Model Simulation and Observational Studies related to Tropical Cyclone in Japan, 49th session of the Typhoon Committee, 2017 年 2 月, 神奈川県横浜市
- 7 Recent Research and Development at MRI/JMA to Improve Typhoon Forecasts, 71st Tropical Cyclone Operations and Research Forum 2017, 2017 年 3 月, アメリカ, マイアミ
- 山崎明宏 1 分光型日射計による精密放射観測装置の開発, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 2 分光型日射計による精密放射観測装置の開発について, 2016 年度福岡から診る大気環境研究所研究会, 2016 年 9 月, 福岡県福岡市
- 山里平 1 気象庁の噴火警戒レベルの判定基準の精査と公表, 日本火山学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 山梨県富士吉田市
- 2 浅間山の噴火警戒レベル, 浅間山火山防災講演会, 2017 年 3 月, 長野県小諸市
- 山田芳則 1 Ku バンドレーダーによる降雪雲の観測, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 2 氷相 two-moment バルク微物理モデルの開発, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
- 3 Development of a two-moment three-ice bulk microphysical model for ice, The 4th International Workshop on Nonhydrostatic Numerical Models, 2016 年 12 月, 神奈川県箱根町
- 山中吾郎 1 Influence of horizontal resolution on mean state of tropical Indo-Pacific Oceans, Workshop on "High-resolution ocean modelling for coupled seamless predictions",

2016 年 4 月, イギリス, エクセター

- 2 Interannual simulation of tropical oceans during 1958-2014 using a high resolution OGCM, EGU General Assembly 2016, 2016 年 4 月, オーストラリア, ウィーン
 - 3 Introduction to Meteorological Research Institute Community Ocean Model (MRI.COM), 韓国気象局気象科学研究所セミナー, 2016 年 7 月, 韓国, 済州島
 - 4 Application of MRI.COM: climate research and coastal disasters, 韓国気象局気象科学研究所セミナー, 2016 年 7 月, 韓国, 済州島
 - 5 Indo-Pacific sea level variability during recent decades, 2016 AGU Fall Meeting, 2016 年 12 月, アメリカ, サンフランシスコ
- 山本哲
- 1 地上気温観測における日射／放射影響の評価 —マイクロ波放射計輝度温度利用の検討—, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
 - 2 地上気温観測における日射／放射影響の評価 —マイクロ波放射計輝度温度利用の検討—, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
 - 3 An observational study of the influence of nearby plants and artificial structures on the surface air temperature, 2016 Technical Conference on Meteorological and Environmental Instruments and Methods of Observation, 2016 年 9 月, スペイン, マドリード
 - 4 Evaluation of radiative effect on the measurement of the surface air temperature by thermometers using the ground-based microwave radiometer, 2016 Technical Conference on Meteorological and Environmental Instruments and Methods of Observation, 2016 年 9 月, スペイン, マドリード
 - 5 御雇英人ジョイナーによる東京での気象観測, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
 - 6 極細熱電対による気温観測における日射／放射影響の評価, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
 - 7 わが国の国家気象事業は如何にして始まったのか, 第 65 回地学史研究会, 2016 年 12 月, 東京
- 山本剛靖
- 1 津波シミュレーション結果の画像解析による特徴抽出, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
- 山本哲也
- 1 箱根山大涌谷周辺で観測された火山活動に伴う全磁力変化, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
 - 2 伊豆大島の多成分ひずみ計と GNSS による長期的ひずみ変化の比較, 日本火山学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 山梨県富士吉田市
 - 3 伊豆大島で進行するマグマ蓄積～火山性地殻変動は何を明らかにしたか～, 平成 28 年度気象研究所研究成果発表会, 2017 年 2 月, 東京都千代田区
- 行本誠史
- 1 気象研究所地球システムモデル MRI-ESM2 の気候再現性, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
- 横田祥
- 1 稠密な実観測データの同化による LETKF と EnVAR の比較, 日本気象学会 2016 年度春季大会, 2016 年 5 月, 東京都渋谷区
 - 2 Data assimilation and ensemble forecasts for the 6 May 2012 Tsukuba city supercell tornado, AORI-ISAC Workshop on Tornadoes and Supercells in Japan and Italy, 2016 年 10 月, 千葉県柏市
 - 3 超高解像度アンサンブル実験による竜巻と下層メソサイクロンの関係, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市

- 4 High-resolution ensemble experiments for the Tsukuba city supercell tornado in Japan on 6 May 2012, 28th Conference on Severe Local Storms, 2016 年 11 月, アメリカ, ポートランド
 - 5 竜巻を発生させた積乱雲群の再現—アンサンブル予測を用いた竜巻の発生要因の解明—, 第 14 回環境研究シンポジウム, 2016 年 11 月, 東京都千代田区
 - 6 4D-EnVAR with iterative calculation of non-linear model, The 4th International Workshop on Nonhydrostatic Numerical Models, 2016 年 11 月, 神奈川県箱根町
 - 7 竜巻の発生条件—データ同化と超高解像度アンサンブル予測による解析—, ポスト「京」重点課題 4「観測ビッグデータを活用した気象と地球環境の予測の高度化」第 1 回革新的な数値天気予報と被害レベル推定に基づく高度な気象防災成果発表会, 2017 年 2 月, 東京都千代田区
 - 8 Consideration of data assimilation for forecasting tornadoes using high-resolution ensemble forecasts, RIKEN International Symposium on Data Assimilation / The 7th Japanese Data Assimilation Workshop, 2017 年 2 月, 兵庫県神戸市
 - 9 4D-EnVAR with iterative calculation of non-linear model, RIKEN International Symposium on Data Assimilation / The 7th Japanese Data Assimilation Workshop, 2017 年 2 月, 兵庫県神戸市
 - 10 竜巻を発生させた積乱雲群の再現—アンサンブル予測を用いた竜巻の発生要因の解明—, ポスト「京」重点課題 4「観測ビッグデータを活用した気象と地球環境の予測の高度化」第 1 回成果報告会, 2017 年 3 月, 東京都千代田区
- 吉田康平
- 1 Dynamical aspects of Quasi-Biennial Oscillation in the Meteorological Research Institute Earth System Model, SPARC QBO Workshop “The QBO and its Global Influence - Past, Present and Future”, 2016 年 9 月, イギリス, オックスフォード
 - 2 MRI-ESM2 による QBO の力学的特性と気候変動応答, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
 - 4 Characteristics of Quasi-Biennial Oscillation simulation in the Meteorological Research Institute earth system model, 2016 AGU Fall Meeting, 2016 年 12 月, アメリカ, サンフランシスコ
- 吉田智
- 1 庄内平野における冬季雷 3 次元観測の初期解析, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
 - 2 3 次元雷放電観測装置の開発と顕著現象予測への応用, 最新気象レーダが拓く安心・安全な社会 2016, 2016 年 12 月, 東京都渋谷区
 - 3 庄内平野で観測された冬季雷放電の特徴, 日本大気電気学会第 95 回研究発表会, 2017 年 1 月, 兵庫県神戸市
 - 4 Precipitation structure of a convective cell involving a lot of cloud-to-ground flashes, AMS Annual Meeting, 2017 年 1 月, 米国, シアトル
- 和田章義
- 1 Numerical simulations of Typhoon Haiyan in 2013, 日本地球惑星科学連合 2016 年大会, 2016 年 5 月, 千葉県千葉市
 - 2 NHM-LETKF 大気波浪海洋結合システムにおける海面水温の制御変数化, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
 - 3 海洋環境場が台風数値シミュレーションに与える影響, 日本気象学会 2016 年度秋季大会, 2016 年 10 月, 愛知県名古屋市
 - 4 台風の発達における海洋の役割:新しいTCHPの提案, 第14回環境研究シンポジウム, 2016 年 11 月, 東京都千代田区
 - 5 台風予測とバイオロギング, 東京大学大気海洋研究所共同利用研究集会「バイオロギングと

- 海洋・大気変動予測の未来—Sustainability Initiative in the Marginal Seas of South and East Asia(SIMSEA) の推進に向けて」, 2016 年 11 月, 千葉県柏市
- 6 非静力学大気波浪海洋結合モデルを用いた台風海洋相互作用研究, 平成 28 年度台風研究会, 2016 年 11 月, 京都府宇治市
 - 7 Regional Coupled Atmosphere-Ocean Assimilation System Based on NHM-LETKF, 97th American Meteorological Society Annual Meeting, 2017 年 1 月, アメリカ, シアトル
 - 8 台風海洋相互作用が台風予測可能性に及ぼす影響, 低気圧と暴風雨に係るワークショップ 2017, 2017 年 2 月, 福岡県福岡市